



熱い応援、楽しく元気に競技

部長 目崎 淳

5月18日(土)の運動会には、早朝より保護者の皆様をはじめとするたくさんの方にご来校いただきとともに、最後の競技まで温かな声援・拍手をいただき誠にありがとうございました。また、なかよし会お世話係の皆様には受付や会場警備に、保護者ボランティアの皆様には運動会終了後の後片付けにご協力いただきありがとうございました。多くの方々に支えられて運動会を終えることができました。深く感謝申し上げます。

この時期は雨や気温の変化が多く、昨年度並みまたはそれ以上の暑さが予想されていたことが、運動会を行う上で気がかりなことの一つでした。そのため、暑さ(熱中症)対策を最優先し、運動会直前ではありましたが、児童席を本館ピロティに移動させていただきました。ご理解いただきましたことに感謝いたします。当日は天候にも恵まれ、子どもたちは練習してきた競技に熱中できる一日となったのではないかと思います。子どもたちが、緊張しながらもひたむきに演技に臨む姿、仲間と協力して一生懸命にゴールへ向かう姿など、感動の場面が多くありました。そして、競技が終わった後、子どもたちのよい表情(満足感・達成感)が多く見られたことが何よりでした。



少しかたい話になりますが、学校行事にはそれぞれ

れにねらいがあり、運動会にも学校行事としてのねらいがあります。運動会は学校行事の中の「健康安全・体育的行事」に分類され、「心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵(かん)養、体力の向上などに資するようにすること。」(下線部分: 文部科学省 小学校学習指導要領解説特別活動編)とあります。したがって、運動会は楽しく、仲良くできることだけでなく、運動についての関心を高めたり、集団行動を身につけたり、責任感や連帯感を高めたりしていくことも大切であるということです。閉会式で、二人の応援団長からは、

「今年は家族と一緒に弁当を食べることができるようになって、とても楽しかったです。そして赤組のみなさんと一緒にたたかって楽しかったです。ありがとうございます。」

「今年は最後の運動会で負けてしまいましたが、最後の運動会にふさわしい、とても素晴らしい運動会ができて、とても良かったと思います。本当にありがとうございました。」

と話してくれました。楽しく仲良くできたことも、一致団結して熱い気持ちで競技や応援に向き合えたことも、二人の応援団長のメッセージから感じ取ることができます。短い期間ではありましたが、子どもたちは一生懸命練習に臨み、練習を始めた頃と比べて大きな進歩が見られました。1年生は号令や音楽に合わせて行進したり、運動したりするのは初めてだったと思いますが、堂々と演技することができました。また、赤白それぞれ団結して頑張るだけでなく、お互いをたたえ合うような姿勢も見て取れたことをふまえますと、行事のねらいは十分に達成できたものと思います。そして、運動会を通して育んだことを日々の生活や授業で活かしていけるよう取り組んでいきたいと考えます。